

いざない

どこからともなく  
それはやってきて  
わたしをつれていく

ランドセルの通学路  
ひとり旅の見知らぬ街並み  
お見舞いの長い坂道

幾層にも重なった記憶が  
ふたたび混ざり合い  
別の世界を作り出す

めぐる季節の中で  
かなしいおもいでは  
いつしかおだやかな色に染まる

おもいがけない風景が  
いまとブレンドされて  
この背中をそっと押す